

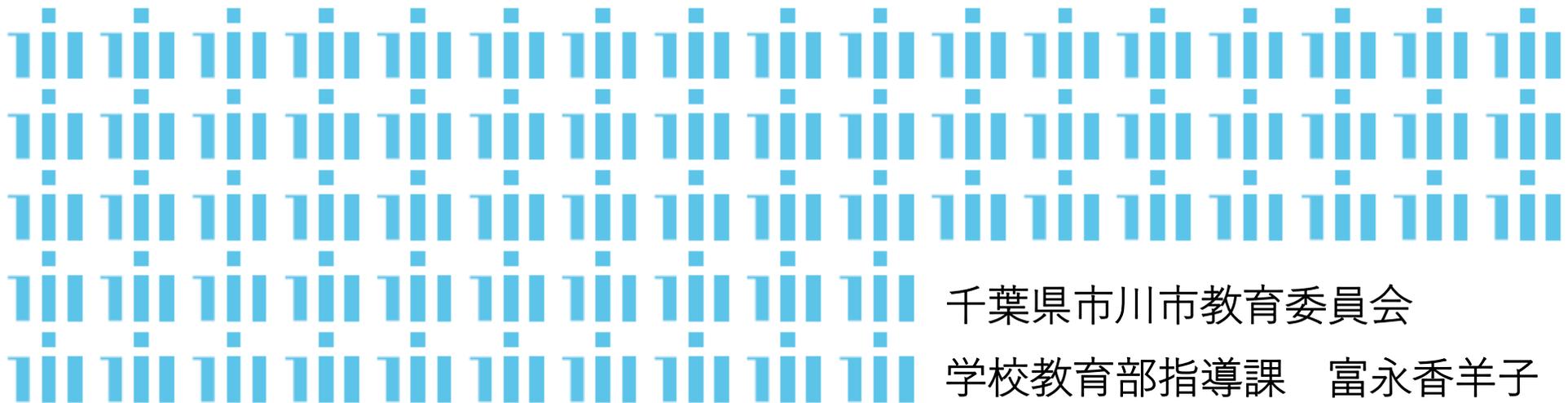


令和 4 年度子供の読書活動の推進に関する有識者会議

2022年9月30日

子供の読書活動の推進に関する子供たちへの意見聴取について

～市川市公立小学校・中学校の児童生徒へのインタビュー～



千葉県市川市教育委員会

学校教育部指導課 富永香羊子

市川市の学校図書館

生きる力・夢や希望を育む学校図書館

市川市の学校図書館は、子供たちの読書活動や学習活動に、豊富な図書をはじめとする様々な情報を提供し、豊かな読書力や言語力と確かな問題解決能力を育成しています。

「生きる力・夢や希望を育む学校図書館」を市のめざす学校図書館像として掲げ、具体的には、「読書生活を支える図書館」「学習を支える図書館」「研究を支える図書館」の3つの機能を併せ持った図書館づくりを推進しています。

公共図書館と学校図書館、さらに学校図書館相互のネットワークを構築することにより、学校図書館を中心とした学校の教育機能を高め、児童生徒の「豊かな心」と「自ら学ぶ力」を育み、生涯にわたって学び続ける市民の育成をめざしています。

小・中学校の児童生徒へのインタビュー内容

1. あなたが本を読みたくなるのは、どんな時ですか
また、あなたが本をもっと読みたくなるには、どんなことが
必要ですか
2. 学校の図書館や地域の図書館をいつも使いたくなるためには
どんなことが必要ですか

インタビュー対象者

1. 公立小学校 図書委員会代表児童（12人）

5. 6年生 （座談会形式）

※1年生への司書教諭によるアンケート

2. 公立中学校 図書委員会代表生徒（6人）

1年生～3年生 （座談会形式）

1. ○あなたが本を読みたくなるのは、どんなときですか
- ・あなたが本をもっと読みたくなるには、どんなことが必要ですか
- 読書に親しむためにはどうしたらよいと思いますか
- ※インタビュー対象：中学生 1～3年生 6人
- ※実施日：2022.9.9（15:00～16:00）

○暇なとき，時間があるとき，なんとなく

○何か調べたいとき

・授業で学校図書館をもっと使う（小学校ではよく使っていた）朝読書有

→小さいころから読み聞かせをたくさんしてもらう（ブックスタート）

→図書委員がいろいろな工夫をすること（図書館に来てもらう工夫）

→学校図書館が行きやすい環境にあること，ゆったりしたスペース

→学校図書館が3年生の教室の前にないこと（4月のみ）1年生の意見

◎ 図書委員会では、どのような工夫をしているのですか（※学校司書）

◎学校図書館を居心地の良い，入りやすい場所にする

図書委員は明るい声かけを心掛け，コミュニケーションを大切にする

※学校図書館のドアは，常にオープンにしておく（コロナ対策も兼ねる）

本を読まない人でも入ってこられる場所，整理整頓されている

◎**学校全体での貸出目標の冊数を決めて**，全校で取り組む：ピタリ賞

◎書架の工夫（探しやすいサインの工夫），移動図書館，駅弁図書館

◎校内放送で，一部分を読み聞かせて残りは学校図書館で

◎学校図書館だよりを図書委員会が作成する

◎図書イベント（福袋・絵本パズル・ビンゴ）で，図書館に人を呼び込む

2. ○学校の図書館や地域の図書館をいつも使いたくなるためには、どんなことが必要ですか

◎使いやすくするためには、どうしたらよいと思いますか

【学校図書館】

○授業で図書館を使う 授業改善，年間指導計画の充実

○図書委員が頑張る ⇒ 時には友達を誘って図書館に連れてくる

◎一人で読むだけでなくみんなが通える場所にする ◎購入図書希望

◎ポップや帯を効果的に使う ポップ ⇒ 生徒が作成 ※帯は捨てずに！

◎雑誌の活用，生徒の興味や部活動を反映する 鉄道雑誌は必須

◎漫画，ドラマ，映画，話題作 ⇒ 入口近くの目立つ所に配架

◎備品の工夫 ソファ，マット 学校司書と図書委員の良好な関係性

2. ○学校の図書館や地域の図書館をいつも使いたくなるためには、どんなことが必要ですか

◎使いやすくするためには、どうしたらよいと思いますか

【地域の図書館】

○広すぎて探せない ⇒ レファレンスカウンターが入口近くにあるとよい

◎ヒーリング音楽のようなものがかかっている場所があるとよい

◎オーディオブック ⇒ 文字でわかりにくいことも聞くとわかることがある

◎ショート動画での本の説明があるとよい（出版社で行っている）

◎ソファ、マット、ハンモックなど、ゆったり読める場所

◎移動図書館、スーパーマーケット内で返却

◎保育園や幼稚園のお誕生日会への出張 ⇒ 園児と保護者への働きかけ

◎ 図書委員会からの地域図書館への提案 ☆自由意見

◎ 図書館のお知らせをショート動画にしてほしい ⇒ 動画で判断する

◎ 子供と大人が交流できる場がほしい（顔は見えないが利用者が繋がる）

例：年代別のお薦めの本のアンケートを行い，ランキングを発表

異世代の薦める本を読んだら，そこにコメントをつける

◎ △△の時に読む本コーナー ◎ 非常時でも開館している

☆好きな本は，電子書籍ではなく，紙で揃えて部屋に置きたい

☆本を買う前に電子書籍の試し読みをしてから決める（電子or紙）

☆漫画は電子書籍で，小説は紙で購入することが多い

☆小説は，文字が多く電子だと目が疲れるので紙で読むことが多い

1. ○あなたが本を読みたくなるのは、どんなときですか
◎あなたが本をもっと読みたくなるには、どんなことが必要ですか
→読書に親しむためにはどうしたらよいと思いますか
※インタビュー対象：小学生 5・6年生12人
※実施日：2022.9.16（13:00～13:40）

○好きな本を見つけたとき

○何か調べたいとき

◎教室にも本があるとよい ◎本の紹介をする ◎本の良さを伝える

→委員会で本の企画を考える 期間限定企画

本の福袋 放送で読み聞かせ ポスターを作る

→図書館だよりにチケットをつける

→アンケートをして人気の本のコーナーを作る

2. ○学校の図書館や地域の図書館をいつも使いたくなるためには、どんなことが必要ですか

◎使いやすくするためには、どうしたらよいと思いますか

【学校図書館】

○本を整理する（委員会で本棚を決めて整理する） ⇒ 探しやすい

○間違えないで正しい場所に返す

◎どこにあるかわかりやすくする（分類だけでなくポップなども作る）

◎タブレットから借りられるようにする

◎いつでも行かれるから借りやすい

◎マットに座ったり，寝転んだりできる

◎映画やドラマの本を置く

2. ○学校の図書館や地域の図書館をいつも使いたくなるためには、どんなことが必要ですか

◎使いやすくするためには、どうしたらよいと思いますか

【地域の図書館】

○近くにあるとよい ⇒ 移動図書館を使っている

◎音楽が流れているとよい ◎動画で紹介してほしい

◎郵送してくれるサービスがあるとよい

◎コンビニで貸し借りできる

◎広くて探せないなので本がある棚までナビゲートするアプリがあるとよい

◎本の場所を案内する人型ロボットが居ると聞きやすい

司書の人に聞きにくい（大人に話しかけにくい）

☆ 図書委員会の自由意見

☆本は，紙の本で集めたい人と電子書籍で集めたい人がいる（シリーズ）

☆検索用PCは，音声入力にしてほしい

☆本の内容の簡単な紹介を動画で行ってほしい

☆学校図書館だけでもいいかなって思う（行かなくても困っていない）

☆中央図書館があることをもっと紹介すると良い（知らない人もいる）

☆学校の本と中央図書館の本が同じマークだとわかりやすい

☆中央図書館の本も学校で借りられると良い（個人で）

☆使う人もちゃんとルールを守ることが大切だと思う

☆本を読まない人にインタビューして聞いてみる

◎ 小学校1年生に聞いてみました

【読書に親しむ・本好きになる】

◎ 図書の時間に必ず本を借りる，返却日を守る

◎ 面白い本がある，たくさん借りてたくさん読む

【学校図書館を使いやすくするために】

◎ きれいに使う，大事に使う，きちんと片付ける，本を折らない

【地域の図書館を使いやすくするために】

◎ 図書館がもっとそばにあるといい ⇒ 移動図書館

◎ 図書館があることを知らない

◎ 遠いのでおうちの人と一緒にでないと行かない **保護者への啓発**

教員への意識調査（2016～2017 市川市4年目教員）

学校図書館の活用における指導観および期待感尺度（富永2017）他

【有意差なしの項目】

- 1 自分が子どもの時に授業の中で学校図書館を活用した経験がある
- 2 いつも図書を持ち歩いている

【有意差ありの項目】

- ①公共図書館を月1回以上利用する
- ②自校の学校図書館に授業または授業にかかわらず月1回は行っている
- ③自校の蔵書点検を手伝ったことがある
- ④学校図書館を活用した授業を行ったことがある

図書館は、一步前へ！

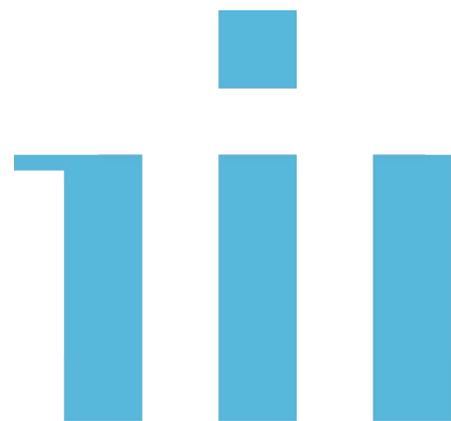
A library is a growing organism

図書館学者 S.R.ランガナータン博士

「図書館学の五法則」の第5法則

図書館学者 森耕一 「*図書館は成長する有機体である*」

ご清聴ありがとうございました



ICHIKAWA

いつも新しい流れがある 市川